

# スギ大苗植栽とネット状資材によるシカ被害軽減技術

背景

防鹿柵以外のシカ被害対策技術が求められていました。

成果の内容

スギ大苗(樹高155cm以上)の利用とネット状資材での(大苗下部70cm)保護でシカ被害が抑制できます。



スギ普通苗  
(樹高70cm)

主軸の食害で  
伸長成長が  
困難



成長できた  
苗の割合

0%



スギ大苗  
(樹高155cm)

主軸の食害を  
回避  
伸長成長が  
可能



98%<sup>※</sup>

※ 主軸食害後に芯変わり  
で回復した個体を含む



資材なし



剥皮害率

緩傾斜の  
スギ大苗造林地では  
角こすりによる  
剥被害<sup>※</sup>が発生

26%

※ 剥皮害とは・・・  
オスジカの角こすりにより樹皮を剥がされる被害  
苗が枯れる場合もある



資材あり



市販の単木保護資材  
(ポリ乳酸繊維など)で  
1/10以下に抑制

2%